

「シティ信金PLUS事業大阪まちづくりファンド」

～ 第1号投資案件の実行 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、国土交通省および一般財団法人民間都市開発推進機構（民都機構）と連携して創設した「シティ信金PLUS事業大阪まちづくりファンド」の第1号案件として、有限会社CR-ASSISTに対して投資を実行しました。

本ファンドは、地域の課題を地域の人や企業がビジネスとして解決する多数のソーシャルビジネスに対して新たな資金支援を行うことで、地域に必要なニュービジネスの創出や創業・起業の促進、雇用の拡大などを通じた地域の価値向上を目指すことを目的としています。

同社は大阪市阿倍野区において地域活性化のための調査やコンサルティング事業を手掛けている企業で、地域コミュニケーションの拡大を図るため、事務所を移転しカフェ事業やコワーキングスペース事業を行う施設を確保する資金として本投資を活用されます。

当金庫は、今後も本ファンドを通じて地域の課題解決に取り組む人や企業への資金支援を通じて、大阪における賑わいのあるまちづくり、地域活性化につなげてまいります。

投資案件の概要

企業名	有限会社CR-ASSIST
代表者	四井 恵介
所在地	大阪市阿倍野区阪南町1丁目50番3号
事業内容	地域活性化のための調査、コンサルティング事業
対象事業	カフェ&コワーキングスペース整備事業
投資実行日	令和元年9月30日
投資金額	3百万円（少人数私募債の引受）

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

